



学校だより 「ことのは」

— 遠大なる理想 あふるる友情 不屈の闘志 —

【発行者】 たつの市立龍野東中学校 校長 道前弘志

【発行日】 令和2年11月18日



ひがドラ

「一瞬にして永遠」

～各学年合唱コンクールより～

11月12日(木)、16日(月)、それぞれの学年で合唱コンクールが実施されました。各学年とも発声練習から一人一人の気持ちが高まっているのを感じました。マスクをしながらのため、大きく響き渡ることはありませんでしたが、体育館に広がるその歌声は、あたかも一つの「宇宙」のように感じました。

緊張しながらステージに向かうまっすぐな顔、クラスのためにという強い意識、担任にしか出せない合図や目配せとそれに答える笑顔。一つ一つの小さな場面が織物のように積み重なって、温かい雰囲気ができあがりました。ハーモニーの美しさを誇る合唱、バランスの取れた声量が聴く者を引きつけた合唱、荒削りでも心にぐっと迫ってくるものがある合唱。それぞれの学級のそれぞれの個性が凝縮されていました。

「コンクール」ですから、順位は付きまします。それは、ある種の「競争」です。しかし、その「競争」は生徒一人一人の本当の個性を引き出すための最も基本的な「仕掛け」であるに過ぎません。この「仕掛け」は、それを意識する者に、一定の緊張感と集中力、そして情熱を与えてくれます。心を込めて歌うためのきっかけと言ってもいいかもしれません。

合唱の素晴らしさは、「一瞬にして永遠」となり得ることだと聞いたことがあります。心を込めて歌えば、自分の歌声と仲間の歌声が重なり合い、声の幅が大きく深くなっていると感じる瞬間があります。それを感じるのは一瞬かもしれませんが、自分だけでなくクラスの仲間がみんな頑張っているんだと実感するこの瞬間は、体が震えるほどの感動となります。そして、「一瞬」は「一瞬」でありながら、私たちの心に永遠に残り、その場にいる者の最高の宝物になります。

コロナ禍の中、できないことが多い時期ですが、生徒たちが創り出すものに、「すごさ」を感じる感性だけは持ち続けたいと思います。

11月の主な行事

- 10日(火) 登校指導の日
少年を守る日
- 11日(水) 特別支援学級見学会・相談会
- 12日(木) 合唱コンクール(1・2年)
民推協小宅支部企画委員会
- 13日(金) 喫煙防止教室(1年)
第2回教育課程検証テスト(3年)
- 15日(日) 民推協神岡支部リーダー研修会
- 16日(月) ノー部活デー チャレンジ教室
合唱コンクール(3年)
- 17日(火) 修学旅行(3年)
- 18日(水) 木曜校時
期末考査1週間前
- 19日(木) 校内人権研修会 月曜校時
トライやるアクション(2年)
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 24日(火) ノー部活デー PTA総務委員会
- 25日(水) 期末考査
ノゲーム・ノスマホ・はよねるデー
- 26日(木) 期末考査
- 27日(金) 期末考査
- 28日(土) 龍野地区人権を考える市民の集い
- 30日(月) 定時退勤日

※今後、英語検定など各種検定は学校では実施されませんのでご注意ください。

12月の主な行事

- 5日(土) P T C A実践発表会
- 10日(木) 少年を守る日 登校指導の日
- 14日(月) ノー部活デー
- 15日(火) ～18日(金) 個別懇談
※懇談期間中は給食はありません。
- 17日(木) 学校保健委員会
- 22日(火) 給食最終日
- 23日(水) 大掃除
- 24日(木) 終業式
- 25日(金) ノゲーム・ノスマホ・はよねるデー

※12月28日(月)は、プール改修工事の影響で、学校が終日停電となります。この日は、電話、FAXともに通じませんのでご注意ください。

合唱コンクール表彰

<1年>最優秀賞	4組	優秀賞	1組	指揮者賞	3組
<2年>最優秀賞	3組	優秀賞	2組	指揮者賞	5組
<3年>最優秀賞	1組	優秀賞	2組	指揮者賞	2組



二つの「防止教室」を実施

① 薬物乱用防止教室（2年生）



11月4日（水）5校時、学校薬剤師の山本恭之先生を講師としてお招きし、「くすり、薬品、医薬品、薬物、なにがちがう？」という演題で2年生を対象に講話をしていただきました。市販のくすりの正しい用法の基本から、薬物の危険性までとてもわかりやすいお話でした。生徒たちも真剣な態度で臨んでくれました。「薬物乱用防止で最も大切なのは、悩みを一人で何とかしようとしめないこと」という山本先生のお話がとても印象的でした。支え合うこと、頼れる人が身近にいることがなにより大切であることを再認識させられました。

② 喫煙防止教室（1年生）開催

11月13日（金）6校時には 養護教諭の嵯峨山先生が講師となって、1年生を対象に「喫煙防止教室」を実施しました。保体委員の生徒が前に出てたばこの有害物質について説明してくれたり、クイズをしたりしながら学習するなど自主的に取り組むことができました。生徒の皆さんは「今が分かれ目」であること、たばこ広告のターゲットが中高生であることを肝に銘じてくれたと思います。



東晴仁語

3年生の合唱コンクール。講評、結果発表、表彰が終わった後、代表の生徒が終わりの挨拶をしてくれました。みんなよく頑張ったという話の後、「文化祭はできなかったけれど、こうして学年の合唱コンクールが開催できたのは、音楽科の先生や学級担任の先生のお陰です。ありがとうございます。」と言葉を続けてくれました。校長として自校の先生方が褒め（認め）られるのを聞くのはとてもうれしい。けれども、それと同じくらい3年生がこんな感謝の気持ちを持ってきていること、そしてそれを素直に表現してくれたことに感激しました。

もともと感謝の「謝」には「伝える」という意味があるそうです。この意味からすれば、いくら心の中で感謝していても、それを相手に伝えなければ本当の感謝とは言えないということになります。すばらしい挨拶だったと思います。